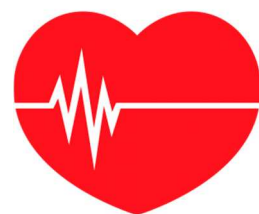




ICLS開催



Immediate Cardiac Life Support



令和元年7月4～5日に千葉県立野田看護専門学校内において、第一看護学科3年33名、第二看護学科2年37名の学生がICLSコースを受講しました。ICLSコースとは医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。今年度も医師・看護師・救急救命士・臨床検査技師などのインストラクターからご指導をいただき、70名の学生が日本救急医学会から修了証をいただきました。



<受講生の感想>



- ・始める前は自信はなかったが、終わってみて自分にもできることがあると感じた。
- ・勇気をもってAEDを使えます！
- ・駆け寄る勇気をもって助けたい。
- ・自分から率先して動くことや声に出していくことの大切さがわかった。
- ・チームで行うことの大切さがわかった。
- ・講習のおかげで自信をもって救命に参加できると思った。
- ・何度も繰り返し行うことでチームで動けるようになって自信がついた。

- ・楽しく学べたことで知識も入りやすかった。
- ・救急は一人では命を救えないので、チームワークがとても大切だとわかった。
- ・短い時間の中で判断、対処を求められる中で、適切な行動をおこなえるようになりたい。
- ・心静止の原因を探ることに時間を要し、難しかった。
- ・多くの命を守るために、ICLSの学びを活かしていきたい。